

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75番地
電話 1210
編集者 池田 一夫
印刷所 池田 一夫

松村病院

内科 外科 婦人科
小児科 泌尿科 性病科
皮膚科 眼科 耳鼻科
歯科 物理療法科
入院診療時間 平市田町一〇七番

大物級の異動多し

高給者の退職目立つ

長の手腕を要する大物級の退職者が、今年も相次いで退職を告げている。大物級の退職者は、今年も相次いで退職を告げている。大物級の退職者は、今年も相次いで退職を告げている。大物級の退職者は、今年も相次いで退職を告げている。

赤痢菌多し

内郷町では今年に入ってから赤痢菌が非常に多いため、町内各所に消毒が行われている。赤痢菌が非常に多いため、町内各所に消毒が行われている。赤痢菌が非常に多いため、町内各所に消毒が行われている。

晴れの優良品酒

品評会で入選酒決る

石城酒造会主催の第二回清酒品評会が、二十四日、平市公会堂で行われ、二百五十四品の出品の結果、優良品酒が選出された。優良品酒が選出された。優良品酒が選出された。

磐高の合格者

大和田利政、熊谷次郎、関口久雄、水酒福夫、根本英洋、芳賀茂樹、田中たか、川川博、佐川正和、本田ゆたか、い狩卓也、佐藤三三、鈴木金也、い狩ちよ一、木田泰、柴崎文彦、鈴木慎、小松信也、草野晴雄、小野瀬雄、平沢一、山口やす之、水あきら、佐藤信之、石上孝雄、半谷秀、鈴木哲夫、杉山悦次、阿部弘真、遠藤英男、里見孝弘、い狩功一、伏見文雄、い狩さとし、菅原たけし、小沢彰、佐川林、西山寿男、菅原孝也、柳内正舟、斎藤伯光、小名山たかし、長瀬金平、高橋清男、渡辺一、鈴木幹太郎、永山邦夫、松本茂、木村公直、馬目研一、河原田秀夫、鈴木弘伯、池田哲介、佐川勝實、

秀行、新藤隆男、岡田文郎、四家、藤石門、菊地文雄、鈴木清八、日高敬光、鈴木秀夫、酒井義行、谷平長英、斎藤弘毅、崎岡金男、内藤てい二、土生正、松本茂、大平弘志、志賀あつし、楠秀明、高木篤、新藤治、青木尚志、坂本雅也、藤原誠吾、川文章平、鈴木雄、大槻茂、菅野俊二、松本忠、木村丈久、戸沢重、有賀功一、松崎久米太郎、片桐敏和、菅川あきら、正和男、い狩佳久、わら谷昭敏、上床孝、尾形三三、右色りん太郎、平井清武、柴崎一、古川彰彦、長瀬泰和、菅波義孝、坂部和久、金成忠夫、中山信之、伊東昌成、酒井一夫、宮内健、成茂、武田善美、い狩佳久、鈴木正吾、藤崎隆、川島弘吉、佐藤明、近藤隆、須藤晴雄、白石剛、藤野三、い狩家雄、伊藤良夫、柿崎六

赤ちやん大会

石城地区代表者決る

全国赤ちやんコンクール石城地区予選は去る十二日、各地区毎に実施された。石城地区代表者は、男子部、女子部、赤ちやん部、それぞれ決まった。赤ちやん部、それぞれ決まった。赤ちやん部、それぞれ決まった。

農業改良推進

表彰と研究発表行

石城郡七箇十名の農業改良推進員大会は、四月一日午前十時から、平市公会堂日本間で開き、農業改良普及事業と推進員の在り方について、研究発表が行われた。研究発表が行われた。研究発表が行われた。

養老院地鎮祭

平市下荒川龍門寺地内の養老院建設地の地鎮祭は、廿四日午後二時から、本町上二十六年度代表、龍門寺、大豆などの研究発表を行うとともに、養老院二十余名の表彰も行った。養老院二十余名の表彰も行った。養老院二十余名の表彰も行った。

三井物産

職業・工業用
浜三郡代理店 平市白銀町二 鈴木ミシン商会

赤かや

新学期 通学服賣出し
7500円、7000円、6000円、5000円、4000円、3000円、2000円、1000円
平三 電話203

湯治の季節

リウマチ、神経痛でお困りの方は
明日と言わず今日すぐ御来湯下さい
名湯 吉野谷温泉
平市外 吉野谷

春の特撰呉服の會

花に魁け三井が贈る、今春流行の新柄を取そろえ、陳列即売会 (於階上)
28日より5日間
三井の婚礼衣裳
三井呉服店

キヤバレー

お座敷 女性を求む
経験・年令・住込・通勤
一切自由・委細面談
花村

編引印舗

印刷用品専門店
平市駅前通電411

老母の変死

脳いっ血と判る
廿五日午前九時ごろ、好間村下好間字大船無高坂カサノさんが自宅裏の畑の中で変死しているのを、通行中の同村富次郎さんが発見、平地区署に届け出たので、一事件発生か?と地区署松永課で、長らに現場に急行、調査の結果、所用に出たところ、脳溢血で倒れたものと判明した。

噂の放送

内郷町の固定電話問題
は明かに町当局の失態である。それを町会が可決してしまつた。専決処分とすべからざるものを処分してしまつた。専決処分とすべからざるものを処分してしまつた。専決処分とすべからざるものを処分してしまつた。

